

# ふれあい

2020年11月  
現在の会員数  
男性 1,337名  
女性 603名  
合計 1,940名

2020年/11月  
**167号**

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/東京都府中市府中町1-30 ふれあい会館1F/TEL042-366-2322



「らくらくスマートフォン」体験講習



入会説明会

## ●目次

- 経営戦略会議の発足…………… 2
- 9月「入会者説明会」開催…………… 2
- 「らくらくスマートフォン」体験会開催 …… 2
- 地域別会員分布状況…………… 3
- 新型コロナウイルス感染症対策 …… 3
- 働く会員の職場訪問…………… 4
- 職員採用…………… 4
- 編集後記…………… 4

### 経営戦略会議の発足

この度、府中市シルバー人材センターの運営について、将来の目指すべき分野について検討するため、会長との諮問機関として経営戦略会議を設置しました。

携わる委員は、副会長、常務理事をはじめ、以前に理事役員を務めた方々です。

- 小林 敏彦 (元副会長)
- 近藤 敦 (元理事)
- 関根 昌一 (現常務理事)
- 高木 政邦 (元理事・監事)
- 西田 保男 (元理事)
- 松本 基男 (現副会長)
- 棟方 鷹揚 (前会長)

今回の諮問事項及び検討課題については、次のとおりです。

- ①センターの将来のあるべき姿
- ②第3次中期計画実現のための方策
- ③会員及び事業実績の増強
- ④役員の選任と委員会等のあり方
- ⑤事務局との連携と事務局組織の将来
- ⑥危機管理体制の構築(新型コロナウイルス対策を踏まえて)
- ⑦その他必要事項

### 9月「入会説明会」開催

シルバー人材センターの入会希望者への説明会が、9月1日(火)の9時と10時半から、2回にわたりそれぞれ一時間、ふれあい会館で行われました。

新型コロナウイルス対策を考慮し、今回から説明会の人数を20名に限定し予約制としました。

会場では入場の際に、非接触型のデジタル体温計により体温を計測します。座席は間隔を明け、換気のため会場のドアを開放し、マイクの前にはアクリル遮蔽板を置いて、3密(密閉、密集、密接)を防ぐように対応しました。

冒頭に事務局の湯沢次長から、「今回初めて、時間を短縮して入会の要点を簡潔にお伝えします。面談は後日、本人の希望日に行います」などと説明がありました。

次に、配布された「会員のしおり」の冊子に沿って、延べ33名に対し一回目は徳田理事、二回目は智田理事から説明がありました。

「シルバー人材センターは、高齢者が社会参加と生きがいのある生活を求めて活動しています。入会状況は、全国では1,299団体、71万人が加入、東京は58団体、8万人程度です。府中市は8月現在、1,931名(男1,333名、女

598名)です。事業実績は、令和元年度が8億4,200万円で、都内58団体のうち概ね第15位」などと説明がありました。

入会説明会は原則毎月第1火曜日に開催されます。会員拡大を目指していますので、ぜひ知人の方に入会をお勧めください。



### 「らくらくスマートフォン」体験会開催

8月26日(水)、ふれあい会館において、60歳以上の一般市民対象に、毎回定員3名のシニア向け「富士通らくらくスマートフォン」の無料体験講習会が開催されました。

講師は、パソコン職群班で講師認定資格をお持ちの岩崎透さんです。

次の順序で、機種操作の説明がありました。

- ①電話のかけかたと電話帳管理
- ②メールと文字入力の方法
- ③写真やビデオの撮り方
- ④花の写真の撮り方や花認識ソフトで花の名称を確認

更に、インターネットでの音声認識や健康管理なども学びました。

スマートフォンは、ガラパゴス携帯(通称「ガラケー」)とパソコンが一緒になったような働きをし、大変便利な携帯電話です。購入されたら、今日の講習で習ったことを思い起こして頂ければと思います。らくらくホンについて分からないことなど、サポートセンターのサポートも充実しています。

一時間の講習でしたが参加の皆さんは熱心に耳を傾け、理解を深めて頂きました。

今後も少人数で個別に対応できて学べる催しを企画しますので、参加をお待ちしています。



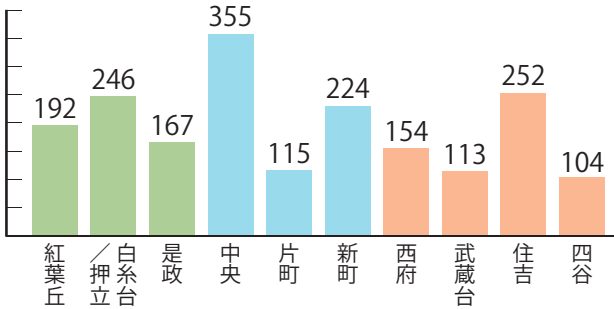
地域別会員分布状況

令和2年10月現在のシルバー会員数は1,922名です。また、それぞれの会員の地域別分布状況は、府中市文化センター圏域内各町を単位とすると、円グラフ及び棒グラフのようになっていきます。

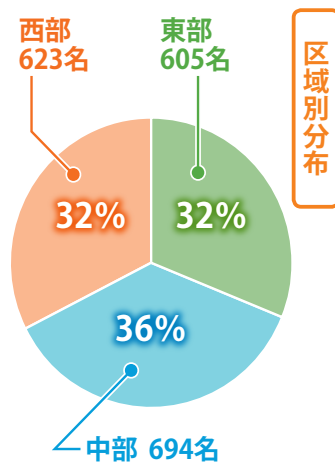
各地域のボランティア活動や地域懇談会などの諸活動は、文化センター圏域ごとに地域委員及び各町内の班長とそその地域の会員により支えられています。

地域委員は文化センター圏域ごとに1名で計10名、地域班長は各町内の会員数を概ね20名を単位にして、現在81名が選任されています。

現在、新型コロナウイルス感染症として諸活動が自粛中ですが、状況が好転の際には、会員の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



文化センター圏域	会員数	地域委員	地域班長	区域別会員	
				(名)	比率
1 紅葉丘	192	1	9	東部 605	32%
2 白糸台／押立	246	1	10		
3 是政	167	1	7		
4 中央	355	1	13	中部 694	36%
5 片町	115	1	5		
6 新町	224	1	12	西部 623	32%
7 西府	154	1	6		
8 武蔵台	113	1	5		
9 住吉	252	1	9		
10 四谷	104	1	5		
合計(名)	1,922	10	81	1,922	100%



# 感染症対策

へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

### ①手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前に ・爪は短く切っておきましょう ・時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬらした後に、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

### ②咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

マスクがない時 ときどき時

マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

何もしずに咳やくしゃみをする

### 正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- 隙間がないよう鼻まで覆う

咳やくしゃみを手でおさえる

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

詳しい情報はこちら

厚労省 検索

新型コロナウイルス感染防止にご協力ください

出典：首相官邸HPより

## 働く会員の職場訪問 植木班

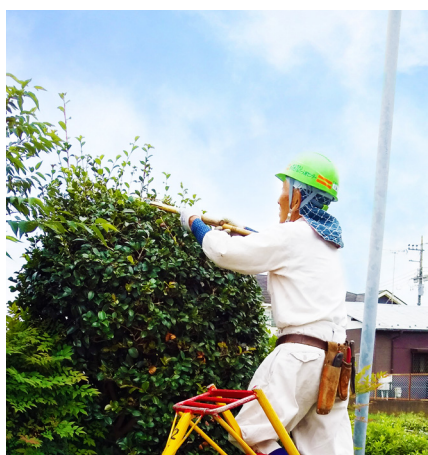
今年の夏も猛暑日の連続でした。ここ数年、地球温暖化の影響なのか、夏季は猛暑が続き異常気象となっています。

特に、今年は梅雨明けが遅くなり、その後猛暑日が続いたので、身体が暑さに対応できず、疲労もかなり重なりました。

このような中、樹木の剪定等の屋外作業を行う植木班は、暑さ対策、特に「熱中症対策」に充分気をつけなければなりません。

その対策として、植木班リーダーにより、作業量を減らす、作業開始時間を早める、作業を午前中のみにするなどとしています。また、リーダーによつては、8月の作業をゼロにするなどの工夫により、この夏の猛暑を乗り切ってきました。

実は、樹木にとつても夏場の剪定作業は、生育に悪い影響を与えます。樹木は、葉によりその枝や幹を夏場の暑い直射日光から守っています。剪定により葉や枝を一部除去するので、幹を



保護することができなくなり、日焼けして幹割れ等を起こす原因となります。発注先にもその旨を伝え、作業量を少なくしています。

植木班では、このように様々な工夫を凝らし、事故もなく夏場を乗り切ってきました。

今年は、年初から新型コロナウイルス感染が拡大し、いまだ終息をしません。特に、これから冬場に向かいインフルエンザと共に、新型コロナウイルスのさらなる感染が予想されます。

植木剪定作業は、密になることはほとんどありませんが、注意に注意を重ねて、感染防止に充分気を付けていきたいと思えます。

### ◆職員採用

令和2年10月1日付で正規職員に採用されました。

●中田 <sup>ナカダ</sup> 公留 <sup>ケルミ</sup> 実さん

みなさまの生きがいにつながる就業機会の提供ができるよう、より一層の努力をして参ります。



### 計 報

- 後藤 尚徳 (紅葉丘)
- 井口 香二 (是政)
- 倉橋 肇 (晴見町)
- 山田 博通 (南町)
- 和田 道夫 (分梅町)
- 松留 良樹 (小柳町)

謹んでお悔やみ申し上げます。

### 編集後記

新型コロナ禍と台風・大雨に振り回された夏も終わり、秋の気配が漂う頃となりましたが、一向にコロナ終息の気配がありません。

世界中でワクチンの開発に力を注いでおりますが、早い時期の完成が待たれます。

本年度の当センターの業績も、社会の経済事情と同様、残念ながら低空飛行を余儀なくされています。そのような状況下でも、コロナに負けずに就業に励んでおられる会員の皆様に感謝申し上げます。

幸いにも当センターでは、「3つの密」を避けるなどの対策を行い、予定行事の中止や、会議の開催を極力縮小して感染対策を行ってきた結果、重大な事態に至っていません。これも皆様のご協力のたまものと感謝申し上げます。

これから年末にかけてインフルエンザも心配されますので、新年を迎えるためにも体調管理に努めましょう。

(広報委員会 清水)

